



日本共産党 蕨市議団

# くらしと営業を支え 未来への希望を

2026年3月市議会報告



日本共産党蕨市議会議員団  
左から、鈴木さとし、やまわき紀子、  
武下涼の各議員（2026年3月議会閉  
会后・議場にて）

3月定例会市議会（2月23日～3月23日）では、条例7件、補正  
予算8件、予算9件の市長提出議案の他、議員提出議案も可決さ  
れました。

詳細は市議団ホームページ（QRコード）をご覧ください

## 2026年度予算で実現・前進 市民要望 & 市議団政策

2026年度予算から、日本共産党市議団が提案してきた施策  
や市民からの要望が多かったものを中心に紹介します。

### くらし・営業を応援 **ひとり7千円の 「織りなすクーポン」事業**

●全世帯の家計を応援し、地域経済の活性化と市内事業所へ  
の支援を図るため全市民に1人7千円の暮らし応援券「織りな  
すクーポン」を支給。配布は7月、利用期間は8月から10月。

### 子育て支援 **子育て短期支援スタート・ 留守家庭児童指導室の増設**

●保護者の疾病などで子どもの養育が一時的に困難となった  
場合等に一時的に子どもを預かるショートステイ事業を実施●  
民間留守家庭児童指導室「キッズクラブ蕨南」を開設●市内  
5つの地域子育て支援センターに地域子育て相談機関を設置  
し、相談支援や情報発信等を実施。

### 教育の充実 **特別支援教育・不登校対策・学校トイレ改修**

●特別支援教育支援員を10人から15人に増員●通級指導教室を中央小と塚越小に  
増設●校内教育支援センターを南小・中央東小・西小・東小に設置。市内全小・中学校  
をLED化●西小・北小・中央東小・塚越小トイレ改修工事、3中学校はトイレ改修工事  
設計を行い来年度工事予定。

### 魅力あるまちづくり **にぎわい交流拠点・魅力ある公園**

●中山道に「にぎわい交流拠点」を整備●塚越ビジョン策定●市民公園に「ボールひろば」・  
錦町に自然と触れあう公園●「まちなかベンチ」等スマートウェルネスシティのまちづくり推進。

### くらしの安心 **防災・防犯・ゴミ回収の改善・市立病院整備など**

●防災・防犯対策の拡充●軽量型資源回収かご・4か国語看板の設置等ゴミ回収の改善●西公民館・老人  
福祉センターの移転建替え●市立病院建替えの実設計画●避難所にもなる市民体育館の空調整備（設計）

他に、障害者計画や高齢者福祉計画等の策定、橋りょう改修事業、学校給食費負担軽減（小学生は無償化、中学校  
は第二子以降無償）、給食センター調理場の環境改善など

## 頼高市長の施政方針

頼高市長は施政方針の中で、「市民が安心と  
希望をもって住み続けられるまち蕨、未来に  
向けて本格的に飛躍するまち蕨の実現に、全  
力をつくす」と決意を表明。くらし安心・住  
みよい蕨への5つの重点課題（物価高騰対策、  
安全安心のまちづくりの強化、子ども達が輝  
く子育て・教育の充実、新たなにぎわいと交  
流の広がるまちづくり、市民の健康と命を守  
るまちづくり）と未来への飛躍を本格化する2  
つのリーディングプロジェクト（駅西口再開発・  
市立病院の建替え）をはじめ、新年度予算の  
特徴と内容について詳しく報告しました。

一般会計予算は総額392億4000万円とな  
り過去最大規模です。

